



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月7日

上場会社名 安田倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9324 URL <http://www.yasuda-soko.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮本 憲史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤原 和雄

TEL 03-3452-7311

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,321	2.0	2,154	10.2	2,150	13.3	1,403	24.2
24年3月期第3四半期	25,815	1.7	1,955	6.7	1,898	11.3	1,130	80.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 6,001百万円 (162.0%) 24年3月期第3四半期 2,290百万円 (41.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	46.24	—
24年3月期第3四半期	37.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	86,427	44,218	51.0
24年3月期	78,200	38,643	49.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 44,036百万円 24年3月期 38,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—		
25年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,100	2.1	2,550	2.0	2,600	6.0	1,500	5.5	49.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	30,360,000 株	24年3月期	30,360,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	11,912 株	24年3月期	11,862 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	30,348,088 株	24年3月期3Q	30,348,146 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）におけるわが国経済は、震災関連の復興需要が引き続き見られ、また、期の後半には政権交代による景気回復の期待感から円安・株高へ向かうなどの動きもありました。しかしながら、長引く欧州の債務問題や中国を始めとするアジア地域の経済成長の鈍化など海外経済に係る懸念材料が残り、未だ予断を許さない状況で推移しました。

倉庫物流業界では国際貨物を中心に全体として荷動きが伸び悩み、また不動産業界ではオフィス空室率に改善の兆しが見られましたが、賃料は引き続き低下傾向にあるなど、業界を取り巻く事業環境も厳しい状態が続きま

した。
このような環境の中で当社グループは、物流事業ではお客様の物流アウトソーシングニーズを積極的に開拓する営業を展開し収益増加に努め、不動産事業では既存施設の稼働率維持・向上に努めました。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収益は前年同期比506百万円増（2.0%増）の26,321百万円、営業利益は前年同期比198百万円増（10.2%増）の2,154百万円、経常利益は前年同期比251百万円増（13.3%増）の2,150百万円、四半期純利益は前年同期比273百万円増（24.2%増）の1,403百万円と増収増益となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

物流事業では、倉庫施設の拡張などにより保管料、倉庫作業料は増収となりましたが、引越取扱の伸び悩みや震災復旧需要の減少などから陸運料、国際貨物取扱料は減収となりました。その結果、物流事業の営業収益は前年同期比161百万円増（0.7%増）の22,069百万円、セグメント利益は前年同期比48百万円減（2.6%減）の1,813百万円となりました。

不動産事業では、期を通じて空室率に改善が見られたものの、平均賃料の低下などにより賃貸料は減収となりました。他方、テナントの入れ替えなどに伴う工事受注が増加し工事料収入は増収となりました。その結果、不動産事業の営業収益は前年同期比381百万円増（9.1%増）の4,588百万円、セグメント利益は前年同期比108百万円増（7.2%増）の1,623百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結累計期間末の総資産は、有形固定資産や投資有価証券の時価評価が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ8,226百万円増の86,427百万円となりました。

負債については、設備投資に伴う長期借入金の増加や投資有価証券の時価評価増に伴う繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末に比べ2,651百万円増の42,208百万円となりました。

純資産については、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べ5,575百万円増の44,218百万円となりました。以上の結果により自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.8ポイント増の51.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ454百万円増の3,171百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の資金留保等により2,459百万円の資金増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得により2,533百万円の資金支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に設備投資に伴う借入金の増加により527百万円の資金増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループ業績は、概ね期首予想（平成24年5月10日発表の予想数値）に沿って推移しております。従って、連結業績予想については変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は、軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,739	3,194
受取手形及び営業未収金	4,707	4,570
繰延税金資産	315	186
その他	340	350
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	8,100	8,299
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,832	29,226
機械装置及び運搬具（純額）	483	471
工具、器具及び備品（純額）	490	449
土地	20,152	20,286
建設仮勘定	362	863
有形固定資産合計	50,322	51,297
無形固定資産		
借地権	737	1,016
その他	295	351
無形固定資産合計	1,033	1,368
投資その他の資産		
投資有価証券	16,727	23,702
繰延税金資産	521	522
その他	1,520	1,267
貸倒引当金	△25	△28
投資その他の資産合計	18,744	25,463
固定資産合計	70,100	78,128
資産合計	78,200	86,427
負債の部		
流動負債		
営業未払金	2,081	1,942
短期借入金	4,470	4,903
1年内返済予定の長期借入金	7,058	6,167
未払法人税等	615	261
未払費用	809	568
その他	972	886
流動負債合計	16,008	14,729
固定負債		
長期借入金	12,598	14,012
繰延税金負債	4,795	7,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
退職給付引当金	1,595	1,628
長期預り敷金保証金	4,030	3,989
その他	530	518
固定負債合計	23,548	27,478
負債合計	39,557	42,208
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,602	3,602
資本剰余金	2,790	2,790
利益剰余金	23,778	24,757
自己株式	△5	△5
株主資本合計	30,165	31,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,324	12,913
為替換算調整勘定	△21	△21
その他の包括利益累計額合計	8,302	12,891
少数株主持分	175	182
純資産合計	38,643	44,218
負債純資産合計	78,200	86,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業収益		
保管料	4,312	4,465
倉庫作業料	4,335	4,457
陸運料	6,261	6,227
国際貨物取扱料	4,614	4,478
物流賃貸料	1,172	1,233
不動産賃貸料	3,288	3,279
その他	1,831	2,179
営業収益	25,815	26,321
営業原価		
作業費	11,065	10,908
人件費	4,202	4,288
賃借料	1,288	1,443
租税公課	650	610
減価償却費	1,635	1,516
その他	3,052	3,554
営業原価	21,894	22,322
営業総利益	3,920	3,999
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	982	973
福利厚生費	123	128
退職給付費用	36	42
減価償却費	222	50
支払手数料	246	239
租税公課	40	55
その他	313	355
販売費及び一般管理費合計	1,965	1,844
営業利益	1,955	2,154
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	190	223
雑収入	27	23
営業外収益合計	218	247
営業外費用		
支払利息	273	238
雑支出	2	12
営業外費用合計	275	251
経常利益	1,898	2,150

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	3	3
投資有価証券売却益	4	14
特別利益合計	8	17
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	25	24
特別損失合計	25	24
税金等調整前四半期純利益	1,881	2,144
法人税、住民税及び事業税	629	607
法人税等調整額	111	124
法人税等合計	740	731
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141	1,412
少数株主利益	11	9
四半期純利益	1,130	1,403

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,141	1,412
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,151	4,589
為替換算調整勘定	△2	0
その他の包括利益合計	1,149	4,589
四半期包括利益	2,290	6,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,280	5,992
少数株主に係る四半期包括利益	10	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,881	2,144
減価償却費	1,858	1,566
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	2
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21	32
受取利息及び受取配当金	△190	△223
支払利息	273	238
固定資産売却損益 (△は益)	△3	△3
固定資産廃棄損	25	24
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4	△14
売上債権の増減額 (△は増加)	△424	134
仕入債務の増減額 (△は減少)	133	△139
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△17	△40
その他	△233	△297
小計	3,318	3,423
利息及び配当金の受取額	190	223
利息の支払額	△269	△234
法人税等の支払額	△779	△953
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,460	2,459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△361	△2,526
有形固定資産の売却による収入	4	3
無形固定資産の取得による支出	△105	△137
投資有価証券の取得による支出	△0	△1
投資有価証券の売却による収入	136	168
その他	1	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△325	△2,533
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,330	2,000
短期借入金の返済による支出	△1,880	△1,567
長期借入れによる収入	3,500	6,100
長期借入金の返済による支出	△5,600	△5,576
配当金の支払額	△424	△423
その他	△5	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,080	527
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	54	454
現金及び現金同等物の期首残高	2,827	2,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,882	3,171

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益					
外部顧客への営業収益	21,895	3,919	25,815	—	25,815
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	12	287	300	△300	—
計	21,908	4,207	26,115	△300	25,815
セグメント利益	1,862	1,514	3,376	△1,421	1,955

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,421百万円には、セグメント間取引消去△16百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,405百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益					
外部顧客への営業収益	22,058	4,262	26,321	—	26,321
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	11	325	336	△336	—
計	22,069	4,588	26,658	△336	26,321
セグメント利益	1,813	1,623	3,437	△1,283	2,154

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,283百万円には、セグメント間取引消去△24百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,258百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。